

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和6年 4月 1日

愛知県知事 殿

病院名 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
開設者 独立行政法人国立病院機構

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第9条に基づき、① 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

① 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から38までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030398

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

記入日：西暦 2024 年 4 月 19 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030398	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋医療センター病院群 番号 0303981
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ モリ ミユ 氏名(姓) (名) 森 美侑		役職 事務部管理課 職員係 (内線 6817) (直通電話 (052) 951 — 1111) e-mail : mori.miyu.qy@mail.hosp.go.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ドクリツギョウセイハウジンコクリツビョウインキコウナゴヤイリョウセンター 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 4 6 0 - 0 0 0 1 (愛知 都・道・府・ 県) 名古屋市中区三の丸四丁目1番1号 電話 : (052) 951 — 1111 FAX : (052) 951 — 0664 二次医療圏 の名称 : 名古屋医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ドクリツギョウセイハウジンコクリツビョウインキコウ 独立行政法人国立病院機構		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 1 5 2 - 8 6 2 1 (東京 都 ・道・府・県) 目黒区東が丘二丁目5番21号 電話 : (03) 5712 — 5050 FAX : (03) 5712 — 5081		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コデラ ヤスヒロ 姓 小寺		名 泰弘
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	https://nagoya.hosp.go.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 030398

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 140 名、非常勤（常勤換算）： 62 名 計（常勤換算）： 202 名、医療法による医師の標準員数： 53 名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式A-3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2023 年 2 月 1 日、告示番号：第 85 号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 (3.) 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1.) 有 (185.000) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 13,956 件（うち診療時間外： 9,176 件） 1日平均件数： 38.1 件（うち診療時間外： 25.1 件） 救急車取扱件数： 10,166 件（うち診療時間外： 6,281 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 10 名、看護師及び准看護師： 5 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1.) 有 0. 無) 外科系 (1.) 有 0. 無) 小児科 (1.) 有 0. 無) その他 ()
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 618 床、2. 精神： 38 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 12.1 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 0.0 日 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 35 件、異常分娩件数： 14 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 4 回、今年度見込： 5 回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 下に開催した回数を記入
	剖検数	前年度実績： 5 件、今年度見込： 5 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1.) 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1.) 有（単身用： 38 戸、世帯用： 0 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	(1.) 有 (1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(210.000) m ²
	医学図書数	国内図書： 485 冊、国外図書： 103 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 79 種類、国外雑誌： 139 種類
	図書室の利用可能時間	9：30 ～ 17：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1.) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1.) 有 0. 無)、 その他 () 利用可能時間 (0：00 ～ 24：00) 24時間表記
医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1.) 有 0. 無)、 その他 ()	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030398

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	ツガナ サトウ トモタロウ 氏名(姓) 佐藤 (名) 智太郎 役職 医療情報管理部長														
	診療に関する諸記録の管理方法	① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)														
	診療録の保存期間	(10) 年間保存														
	診療録の保存方法	1. 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に:)														
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	① 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>														
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (2) 名、兼任 (1) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等														
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等： ツガナ シンカイ マサヨシ 氏名(姓) 新海 (名) 理由 役職 経営企画室長 対応時間 (8:30 ~ 17:00) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無： ① 有 0. 無														
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	① 有 0. 無 指針の主な内容：医療安全の必要性・重要性を施設及び自分自身の課題と認識し、医療安全体制の確立を図り安全な医療の遂行を徹底する。													
		医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回 活動の主な内容：医療安全管理の検討及び研究、医療事故の分析及び再発防止対策と改善策の調査・見直し等。													
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (12) 回 研修の主な内容：新採用者研修・人工呼吸器研修・リスクマネージャー研修・救急蘇生研修														
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： ① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容：フルプールの導入														
	20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了： 14 名 中断： 0 名														
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table>					前々年度	前年度	当該年度	1 年	14	14	14	2 年	12	14	14
	前々年度	前年度	当該年度													
1 年	14	14	14													
2 年	12	14	14													
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (656) 床 ÷ 10 = (65) 名														
	患者数から算出	年間入院患者数 (13,249) 人 ÷ 100 = (132) 名														
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士： 10 名 (常勤： 9 名、非常勤： 1 名)															
	2. 作業療法士： 11 名 (常勤： 11 名、非常勤： 0 名)															
	3. 臨床心理技術者： 5 名 (常勤： 3 名、非常勤： 2 名)															
	9. その他の精神科技術職員： 0 名 (常勤： 名、非常勤： 名)															
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>	1. 有 (評価実施機関名： (年 月 日)) ① 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small> 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無															

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030398

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 19 時 15 分) 病児保育 (1. 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無) その他の補助 (具体的に :)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		()
	研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (管理課) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (ハラスメント相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：名古屋医療センター初期臨床研修プログラム プログラム番号： <u>プログラム変更申請中</u>
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次： 14 名、2 年次： 14 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ イイダ ヒロアツ 氏名 (姓) (名) 飯田 浩充 所属 役職 統括診療部 卒後教育研修センター長 電話：(052) 951 — 1111 F A X：(052) 951 — 1111 e-mail：311-sotsugok@mail.hosp.go.jp URL：https://nagoya.hosp.go.jp/
	資料請求先		住所 〒 460-0001 (愛知 都・道・府 (県)) 名古屋市中区三の丸四丁目 1 番 1 号 担当部門 担当者氏名 フリガナ モリ ミユ 姓 名 森 美侑 電話：(052) 951 — 1111 F A X：(052) 951 — 0664 e-mail：mori.miyu.qy@mail.hosp.go.jp URL：https://nagoya.hosp.go.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号： 030398

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） <small>（基幹型記入）</small>	募集方法	①. 公募 ②. その他（具体的に： _____）	
	応募必要書類 <small>（複数選択可）</small>	①. 履歴書、②. 卒業（見込み）証明書、③. 成績証明書、 ④. 健康診断書、⑤. その他（具体的に： _____）	
	選考方法 <small>（複数選択可）</small>	①. 面接 ②. 筆記試験 その他（具体的に： _____）	
	募集及び選考の時期	募集時期： 6月 1日頃から 選考時期： 7月 30日頃から	
	マッチング利用の有無	①. 有 ②. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 <small>（基幹型記入）</small>		概要： * 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日）	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） <small>（基幹型記入）</small> * プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入		（プログラム責任者） 川がナ イイダ ヒロアツ 氏名（姓） _____ 氏名（名） _____ 飯田 浩充 所属 _____ 役職 _____ 統括診療部 卒後教育研修センター長 （副プログラム責任者） ①. 有（ _____ 名） ②. 無	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 <small>（基幹型記入）</small> 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。		* 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム		①. 有（ <input checked="" type="radio"/> EPOC <input type="radio"/> その他（ _____ ） ） ②. 無	
35. 研修開始時期 <small>（基幹型、地域密着型記入）</small>		西暦 2025 年 4 月 1 日	
36. 研修医の処遇 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	処遇の適用 <small>（基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）</small>	①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 <small>1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</small> ②. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	①. 常勤 ②. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ _____ 円） 賞与／年（ _____ 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ _____ 円） 賞与／年（ _____ 円）
	勤務時間	基本的な勤務時間（ 8:30 ～ 16:30 ）24時間表記 休憩時間（ _____ 12:00 ～ 13:00 _____ ） 時間外勤務の有無：①. 有 ②. 無	
	休暇	有給休暇（1年次： _____ 日、2年次： _____ 日） 夏季休暇（①. 有 ②. 無） 年末年始（①. 有 ②. 無） その他休暇（具体的に：リフレッシュ休暇（3日）など）	
	当直	回数（約 _____ 回／月）	
	研修医の宿舎（再掲）	①. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） ②. 無（住宅手当： _____ 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>	
	研修医室（再掲）	①. 有（ _____ 室） ②. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>	
	社会保険・労働保険	公的医療保険（ _____ 厚生労働省第二共済組合 _____） 公的年金保険（ _____ 厚生年金保険 _____） 労働者災害補償保険法の適用（①. 有 ②. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（①. 有 ②. 無） 雇用保険（①. 有 ②. 無）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030398

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断（年 2 回） その他（具体的に)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する <input checked="" type="radio"/> 0. しない） 個人加入（1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 0. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： <input checked="" type="radio"/> 1. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（7時30分～19時15分）
		病児保育（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無） 夜間保育 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か <input checked="" type="radio"/> 1. 可 0. 不可
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無）
		その他の補助（具体的に：)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 授乳スペース <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	()
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 管理課) 窓口の専任担当 1. 有 (名) <input checked="" type="radio"/> 0. 無
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ハラスメント相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (名) <input checked="" type="radio"/> 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無	
38. 連携状況（基幹型記入）	* 様式A-6に記入	

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているため、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。

11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。

12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。

13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。

14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

(1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。

(2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。

(3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

(4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。

(5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。)

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

(6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式A-3に記入すること(歯科医師は記入しない。)

15 「救急医療の提供の実績」欄について

(1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。

(2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。

(3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。

(4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、全ての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。

(5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。

(6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。

(7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について
- (1) 「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
 - (2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
 - (3) 「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- (1) 「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
 - (2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- (1) 「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他()」にその内容を記入すること。
 - (2) 「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- (1) 「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (2) 「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- (1) 「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
 - (2) 「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
 - (3) 「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で1年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- (1) 「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「1. 有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「0. 無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「1. 可」に○をし、預けることができない場合は「0. 不可」に○をすること。
 - (2) 「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (3) 「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。
 - (4) 「その他育児関連施設・取組」欄は、上記(1)～(3)に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
 - (5) 「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。「1. 有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
 - (6) 「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

- (1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3) 「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4) 「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5) 「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。

33 「研修医の処遇」欄について

- (1) 「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2) 「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3) 「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4) 「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
- (5) 「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
- (6) 「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- (7) 「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- (8) 「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- (9) 「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030398111

病院施設番号： 030398 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

臨床研修病院群番号： 0303981 臨床研修病院群名： 名古屋医療センター臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター初期臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色	当院の臨床研修プログラムは、内科 24 週、救急 14 週、地域医療分野 4 週、外科分野 12 週、麻酔科 8 週、精神科 4 週、産婦人科 4 週、小児科 4 週、集中治療 6 週を 2 年間に院内の必修として組み込み、到達目標の達成及びすべての診療科に共通しかつ将来の専門に関わらず医師として必要となる基本的な診療能力の修得が可能となる研修としている。加えて、2 年間を通して約 30 週ある自由選択期間を利用して、将来の専門分野を考慮した独自の研修を組み入れることも可能である。以上のような必修研修及び選択研修を組み合わせることで、研修医一人一人の希望と臨床研修制度の目指す理念との融合を図るプログラムとなっている。			
3. 臨床研修の目標の概要	医師として的人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず、医学・医療の社会ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリーケアの基本的な診療能力（態度・技術・知識）を身につける。			
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 後期臨床研修（専攻医）プログラムあり			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 			
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目	内科	030398 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	24 週	1 週
	救急部門	106161 独立行政法人国立病院機構東名古屋病院		
		030398 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	14 週	

分野	地域医療	031378	独立行政法人国立病院機構 沼田病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
		032048	愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院		
		033347	揖斐郡北西部地域医療センター		
		034230	沖縄県立八重山病院附属大原診療所		
		034231	沖縄県立八重山病院附属西表西部診療所		
		034232	沖縄県立八重山病院附属小浜診療所		
		034233	沖縄県立八重山病院附属波照間診療所		
		034721	亀井内科・呼吸器科		
		034722	豊田地域医療センター		
		050025	医療法人社団健育会 西伊豆健育会病院		
		106242	公益社団法人地域医療振興協会シティ・タワー診療所		
		116297	医療法人中村医院		
		147532	三つ葉在宅クリニック		
		168282	さいとう整形外科リウマチ科		
		178587	西大須 伊藤内科・血液内科		
178589	名駅ファミリアクリニック				
191198	あおぞらファミリークリニック				
106024	リウゲ内科 小田井クリニック				
	糖尿病・甲状腺 とみなが内科				
	中津川市国民健康保険阿木診療所				
	<u>外科</u>	030398	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	12週	1週
	<u>小児科</u>	030398	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	4週	1週
		030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター		
		030401	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院		
	<u>産婦人科</u>	030398	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	4週	
		030449	独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター		
		066584	独立行政法人国立病院機構長良医療センター		
	<u>精神科</u>	030398	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	4週	
		030443	独立行政法人国立病院機構東尾張病院		
		030417	愛知県精神医療センター		
	<u>一般外来</u>			週	
病院で 定めた 必修 科目	<u>麻酔科</u>	030398	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	8週	週
				週	
				週	
				週	
選択 科目	<u>補完・選択科</u>	030398	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	30週	週
				週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 92 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 60 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

は、既取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0303981

臨床研修病院群名：名古屋医療センター

6. 研修スケジュール (一年次)・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030398111

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
名古屋医療センター(030398)	内科			8 8 7 7	5 5 6 6	3 3 3 3	3 3 3 3	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2			3 3 3 3	2 2 2 2 3 3 3 3
東名古屋病院(106161)	内科		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
名古屋医療センター(030398)	救急	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
名古屋医療センター(030398)	外科	2 2 2 2	2 2 2 2	3 3 3 3	4 4 4 4	2 2 2 2	3 3 3 3	1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1	3 3 3 3	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
名古屋医療センター(030398)	小児科					1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
名古屋医療センター(030398)	産婦人科				1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
名古屋医療センター(030398)	精神科						1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
名古屋医療センター(030398)	麻酔科		1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
名古屋医療センター(030398)	補完					4 4 4 4	2 2 2 2	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	2 2 2 2	3 3 3 3	2 2 2 2

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030398	臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
は、既已取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0303981	臨床研修病院群名：名古屋医療センター

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○） プログラム番号 030398111

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1 (No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~	5~	9~	11~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
名古屋医療センター(030398)	内科	5 5 5 5	4 4 4 4	6 6 6 6	4 4 4 4	3 3 4 4	2							
東名古屋病院(106161)	内科													
名古屋医療センター(030398)	救急	4 4 4 4	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1
協力施設	地域医療		2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1				
名古屋医療センター(030398)	外科	3 3 3 3	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	3 3 3 3	2 2 2 2	2 2 2 2				
名古屋医療センター(030398)	小児科		1 1 1 1		1 1 1 1									
西部医療センター(030915)	小児科							1 1 1 1	1 1 1 1					
名古屋第一病院(030401)	小児科					1 1 1 1	1 1 1 1							
名古屋医療センター(030398)	産婦人科				1 1 1 1									
三重中央医療センター(030449)	産婦人科					1 1 1 1	1 1 1 1							
長良医療センター(066584)	産婦人科							1 1 1 1	1 1 1 1					
名古屋医療センター(030398)	精神科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1						
名古屋医療センター(030398)	麻酔科	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1							
名古屋医療センター(030398)	補完		1 1 1 1			1 1 1 1	4 6 6 6	5 5 5 5	7 7 7 7					

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	永井 宏和	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	副院長	37	○	日本血液学会専門医、日本内科学会認定医、日本医師会認定産業医、指導医講習会受講済	030398111	4
内科	飯田 浩充	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	統括診療部長	32	○	日本内科学会認定医、日本血液学会専門医、日本血液学会指導医、指導医講習会受講済	030398111	2、4
内科	足立 達哉	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	血液内科医長	25	○	日本血液学会血液専門医・指導医、日本内科学会認定医・総合内科専門医、日本造血細胞移植学会認定医、日本輸血・細胞治療学会認定管理、日本医師会認定産業医	030398111	4
内科	山家 由子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	糖尿病・内分泌内科医長	33	○	指導医講習会受講済、日本糖尿病学会糖尿病専門医、日本内分泌学会専門医、日本甲状腺学会専門医	030398111	4
内科	山田 努	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	糖尿病・内分泌内科医長	25	○	日本糖尿病学会糖尿病専門医、日本内分泌学会専門医、実習指導者講習会受講済（H21ブロック主催）	030398111	4
内科	中村 智信	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	腎臓内科医長	24	○	日本腎臓学会腎臓専門医、日本透析学会専門医、指導医講習会受講済	030398111	4
内科	横幕 能行	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	エイズ総合診療部長	27	×		030398111	上級医
内科	稲田 深雪	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	緩和医療室長	34	×	緩和医療学会暫定指導医	030398111	上級医
内科	西堀 理香	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	緩和ケア内科医師	9	○	日本内科学会認定内科医、指導医講習会受講済	030398111	上級医
内科	平野 大希	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	血液内科医師	14	×	日本内科学会認定内科医、日本血液学会血液専門医	030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	鈴木 康裕	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	血液内科医師	17	○	日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医、日本血液学会血液専門医、臨床研修指導医講習会受講済（H30年度岐阜県医師育成・確保コンソーシアム）、日本感染症学会インфекションコントロールドクター	030398111	4
内科	今橋 伸彦	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	血液内科医師	18	×		030398111	上級医
内科	田實 麻智子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	糖尿病・内分泌内科医師	12	×		030398111	上級医
内科	杉浦 里果	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	糖尿病・内分泌内科医師	13	×	日本内科学会認定内科医	030398111	上級医
内科	今橋 真弓	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	感染症研究室長	18	○	日本血液学会専門医、日本内科学会認定医、総合内科専門医、産業医、指導医講習会受講済	030398111	4
内科	小暮 あゆみ	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	エイズ診療科医師	21	×	日本内科学会認定医	030398111	上級医
内科	高野 杏子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	膠原病内科医師	18	○	指導医講習会受講済	030398111	4
内科	水谷 有輝	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	膠原病内科医師	8	×		030398111	上級医
内科	小嶋 俊太郎	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	膠原病内科医師	6	×		030398111	上級医
内科	眞田 昌	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	高度診断研究部長	24	×		030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
精神科	宮本 直樹	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	×	精神保健指定医	030398111	上級医
精神科	末宗 万里沙	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	15	×		030398111	上級医
脳神経内科	小林 麗	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	教育研修部長	27	○	指導医講習会受講済、日本神経学会神経内科専門医	030398111	4
脳神経内科	瀧田 亘	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	15	×	日本内学会認定医、日本神経学会神経内科専門医	030398111	上級医
脳神経内科	原田 祐三子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	○	指導医講習会受講済、日本神経学会神経内科専門医	030398111	4
脳神経内科	龍見 東樹	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	5	×		030398111	上級医
脳神経内科	梶田 脩	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	5	×		030398111	上級医
呼吸器内科	沖 昌英	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	外来部長	30	×	指導医講習会受講済、日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医、日本アレルギー学会専門医	030398111	上級医
呼吸器内科	小暮 啓人	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	呼吸器内科医長	23	×	日本呼吸器学会専門医、がん薬物療法専門医	030398111	上級医
呼吸器内科	北川 智余恵	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	がん総合診療部長	29	○	がん薬物療法専門医、日本内科学会総合内科専門医、日本アレルギー学会専門医、実習指導者講習会受講済（H22ブロック主催）	030398111	4

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
呼吸器内科	佐野 将宏	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	呼吸器内科医長	15	×	日本呼吸器内視鏡学会専門医	030398111	上級医
呼吸器内科	篠原 由佳	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	12	○	日本内科学会認定内科医、日本結核非結核性抗酸菌症学会認定医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医	030398111	4
呼吸器内科	鳥居 厚志	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	8	×		030398111	上級医
呼吸器内科	加藤 恭子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	腫瘍内科医師	10	×		030398111	上級医
呼吸器内科	佐藤 真利子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	腫瘍内科医師	7	×		030398111	上級医
消化器内科	島田 昌明	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	地域医療連・患者支援センター 一部長	32	○	指導医講習会受講済、日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本肝臓学会認定肝臓専門医、日本がん治療認定医	030398111	4
消化器内科	平嶋 昇	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	消化器科医長	37	○	日本肝臓病学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本内科学会認定医	030398111	4
消化器内科	村山 睦	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	消化器科医長	25	○	指導医講習会受講済、日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会消化器病専門医、日本内視鏡学会消化器内視鏡専門医、指導医、日本肝臓学会肝臓専門医	030398111	4
消化器内科	齋藤 雅之	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	16	×		030398111	上級医
消化器内科	近藤 尚	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	13	×	日本内科学会認定医	030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
消化器内科	浦田 登	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	12	×		030398111	上級医
消化器内科	宇仁田 慧	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	11	×		030398111	上級医
循環器内科	近藤 隆久	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	臨床研究センター長	33	×	日本循環器学会循環器専門医、日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医、指導医講習会受講済	030398111	上級医
循環器内科	山田 高彰	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	渉外部長	27	○	日本循環器学会循環器専門医、指導医講習会受講済（H24ブロック主催）	030398111	4
循環器内科	森 和孝	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	循環器科内科医長	25	○	指導医講習会受講済、日本循環器学会循環器専門医	030398111	4
循環器内科	山下 健太郎	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	21	○	指導医講習会受講済	030398111	4
循環器内科	早川 智子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	16	○	日本内科学会認定医、日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、産業医、指導医講習会受講済	030398111	4
循環器内科	上村 佳大	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	15	×	日本内科学会認定医、日本循環器学会循環器専門医、産業医	030398111	上級医
循環器内科	今井 遼	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	11	○	日本内科学会認定内科医、日本循環器学会循環器専門医、指導医講習会受講済	030398111	上級医
循環器内科	宮原 圭吾	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	6	×		030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
小児科	前田 尚子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	小児科医長	33	○	指導医講習会受講済、日本小児学会小児科専門医、日本血液学会認定血液専門医	030398111	4
小児科	二村 昌樹	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	小児科医長	24	○	指導医講習会受講済	030398111	4
小児科	関水 匡大	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	研究開発推進室長	19	×	日本小児科学会小児科専門医	030398111	上級医
小児科	服部 浩佳	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	遺伝診療科医長	29	×	日本小児科学会小児科専門医	030398111	上級医
小児科	市川 大輔	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	15	×		030398111	上級医
小児科	田中 ふみ	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	12	×		030398111	上級医
外科	関 幸雄	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	救急部長	36	○	プログラム責任者養成講習会受講済（H24 臨床研修協議会主催）、指導医講習会受講済、日本外科学会専門医、日本救急医学会専門医	030398111	4
外科	末永 雅也	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	外科医長	19	○	日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医、日本消化器病学会消化器病専門医、日本肝臓病学会評議員、日本肝臓学会肝臓専門医、暫定指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、消化器がん外科治療認定医	030398111	4
外科	服部 正嗣	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	外科医長	19	○	日本外科学会外科専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、日本大腸肛門病学会専門医・指導医	030398111	4
外科	田嶋 久子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	×	日本外科学会外科専門医	030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	多代 充	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	15	×	日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医	030398111	上級医
心臓血管外科	萩原 啓明	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	心臓血管外科医長	29	○	指導医講習会受講済、日本外科学会認定医、日本胸部外科学会認定医、日本外科学会外科専門医、心臓血管外科専門医認定機構修練指導者	030398111	4
心臓血管外科	村山 文彦	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	心臓血管外科医長	36	○	指導医講習会受講済、日本外科学会認定医、日本胸部外科学会認定医、日本外科学会外科専門医、心臓血管外科専門医、日本集中治療学会専門医、循環器専門医、麻酔科標榜医	030398111	4
心臓血管外科	中山 智尋	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	25	×		030398111	上級医
整形外科	小嶋 俊久	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	副院長	32	×	日本整形外科学会専門医、日本リウマチ学会専門医	030398111	上級医
整形外科	佐藤 智太郎	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医療情報管理部長	37	○	指導医講習会受講済、日本リウマチ学会専門医、日本整形外科学会専門医、日本リハビリテーション医学会リハビリテーション科専門医	030398111	4
整形外科	浅井 信之	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	リハビリテーション科医長	17	×	日本整形外科学会整形外科専門医、日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医	030398111	上級医
整形外科	生田 健	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	9	×		030398111	上級医
整形外科	家崎 雄介	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	7	×		030398111	上級医
脳神経外科	須崎 法幸	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	病棟部長	30	×	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医	030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
脳神経外科	江口 馨	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	×		030398111	上級医
脳神経外科	安藤 遼	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	13	×		030398111	上級医
脳神経外科	倉光 俊一郎	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	17	○	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030398111	4
脳神経外科	伊藤 真史	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	○	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医、日本脳卒中学会脳卒中専門医、日本脳血管内治療学会血管内治療専門医	030398111	4
皮膚科	池谷 宗一郎	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	5	×		030398111	上級医
泌尿器科	吉野 能	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	泌尿器科医長	29	×	日本泌尿器科学会泌尿器科指導医、日本泌尿器科学会泌尿器科専門医	030398111	上級医
泌尿器科	平林 毅樹	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	13	×		030398111	上級医
泌尿器科	吉澤 賢祐	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	5	×		030398111	上級医
産婦人科	中西 豊	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	産婦人科医長	30	○	指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030398111	4
産婦人科	稲葉 智子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	19	×	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
産婦人科	熊澤 詔子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	19	×	日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030398111	上級医
産婦人科	吉田 沙矢子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	12	×		030398111	上級医
眼科	廣瀬 浩士	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	眼科医長	37	×	日本眼科学会眼科専門医	030398111	上級医
眼科	久保田 敏信	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	眼科医長	30	×	日本眼科学会眼科専門医、日本眼科学会指導医	030398111	上級医
眼科	服部 友洋	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	22	○	指導医講習会受講済（H24ブロック主催）、日本眼科学会眼科専門医	030398111	4
眼科	岡戸 聡志	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	9	×	日本眼科学会眼科専門医	030398111	上級医
耳鼻咽喉科	寺西 正明	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	臨床検査部長	30	○	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医・指導医、補聴器適合判定医	030398111	4
耳鼻咽喉科	加藤 健	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	耳鼻咽喉科医長	26	○	指導医講習会受講済、日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医・指導医、補聴器相談医	030398111	4
耳鼻咽喉科	竹内 佑介	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	16	×		030398111	上級医
耳鼻咽喉科	中田 隆文	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	12	×	耳鼻咽喉科専門医	030398111	上級医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
耳鼻咽喉科	神本 高宏	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	20	×	救急科専門医	030398111	上級医
放射線科	大岩 幹直	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	放射線科医長	33	○	日本乳癌学会専門医、日本医学放射線学会放射線科専門医、日本外科学会認定医、検診マンモグラフィ読影認定医師、北海道東北ブロック事務所指導医講習会 (H25. 2. 2)	030398111	4
放射線科	安藤 嘉朗	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	29	×	日本医学放射線学会放射線科専門医、日本核医学会PET核医学認定医、日本核学会核医学専門医	030398111	上級医
放射線科	宇佐見 寿志	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	24	○	指導医講習会受講済、日本医学放射線学会放射線科専門医	030398111	4
放射線科	宮川 聡史	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	16	×	日本医学放射線学会研修指導者、日本放射線腫瘍学会日本医学放射線学会放射線治療専門医	030398111	上級医
乳腺外科	林 孝子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	乳腺外科医長	33	○	指導医講習会受講済 (H24ブロック主催)、日本外科学会外科専門医、日本乳癌学会乳腺専門医、がん治療認定機構がん治療認定医、検診マンモグラフィ読影認定医師	030398111	4
乳腺外科	森田 孝子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	35	○	指導医講習会受講済 (H24ブロック主催)、日本乳がん学会専門医、日本超音波医学会超音波専門医、検診マンモグラフィ読影認定医師	030398111	4
乳腺外科	加藤 彩	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	外科医師	23	×	日本外科学会外科専門医	030398111	上級医
麻酔科	富田 彰	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	麻酔部長	27	○	指導医講習会受講済 (H24名古屋大学主催)、麻酔科標榜医、麻酔科指導医、J B-POT認定	030398111	4
麻酔科	宗宮 奈美恵	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	○	指導医講習会受講済、麻酔科標榜医、麻酔科認定医、J B-POT認定	030398111	4

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
麻酔科	横山 幸代	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	×	麻酔科標榜医、麻酔科専門医、麻酔科認定医	030398111	上級医
救急集中治療科	鈴木 秀一	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	救急集中治療科医長	25	○	指導医講習会受講済、日本外科学会専門医、日本救急医学会救急科専門医、日本集中治療医学会集中治療専門医、麻酔科標榜医	030398111	4
救急集中治療科	近藤 貴士郎	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	救急集中治療科医長	16	○	指導医講習会受講済、日本救急医学会救急科専門医、日本内科学会認定医	030398111	1、4
救急集中治療科	森田 恭成	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	14	○	日本救急医学会救急科専門医、日本内科学会認定医、指導医講習会受講済、日本集中治療医学会集中治療専門医	030398111	4
救急集中治療科	金原 佑樹	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	15	×		030398111	上級医
病理診断科	西村 理恵子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	病理診断科医長	34	×	日本病理学会専門医、日本病理学会指導医、日本臨床細胞学会細胞診専門医、日本臨床検査医学会臨床検査専門医	030398111	上級医
病理診断科	岩越 朱里	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	16	×	日本病理学会病理専門医、日本臨床細胞学会細胞診専門医、日本病理学会病理専門医研修指導医	030398111	上級医
病理診断科	村上 善子	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医師	22	○	指導医講習会受講済	030398111	上級医
産婦人科	山口 恭平	三重中央医療センター	総合周産期母子医療センター一部長	15	○	日本産科婦人科学会専門医 日本周産期・新生児医学会専門医 第27回MMC合同指導医養成講習会修了	030398111	4
産婦人科	榎本 尚助	三重中央医療センター	婦人科医長	10	○	日本産科婦人科学会専門医 日本周産期・新生児医学会専門医 第32回MMC合同指導医養成講習会修了	030398111	4

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内科 (呼吸器内科)	加藤 達雄	長良医療センター	副院長	36	○	平成19年度国立病院機構臨床研修指導医講習会 呼吸器専門医、呼吸器学会指導医、総合内科専門医、日本感染症学会指導医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、気管支鏡指導医 抗菌化学療法指導医	030398111	4
外科 (小児外科)	安田 邦彦	長良医療センター	統括診療部長	35	○	平成16年度国立病院機構臨床研修指導医講習会、外科学会専門医、指導医、消化器外科認定医、外科認定医	030398111	1 (06658460) 4
外科 (呼吸器外科)	小松 輝也	長良医療センター	統括診療部長	24	○	外科専門医 呼吸器外科専門医	030398111	4
内科 (呼吸器内科)	安田 成雄	長良医療センター	呼吸器内科部長	33	○	平成18年度国立病院機構臨床研修指導医講習会 呼吸器専門医、認定内科専門医 総合内科医専門医、認定産業医	030398111	4
地域医療	前村 道生	沼田病院	院長	38	○	H19年度第1回群馬県臨床研修指導医養成講習会修了	030398111	4
地域医療	根岸 哲夫	沼田病院	副院長	30	○	H19年度第1回群馬県臨床研修指導医養成講習会修了	030398111	4
地域医療	岩波 弘太郎	沼田病院	総合診療部長	31	○	H19年度第1回群馬県臨床研修指導医養成講習会修了	030398111	3・4
地域医療	飯塚 光	沼田病院	内科医長	35	×		030398111	
地域医療	横田修一	揖斐郡北西部地域医療センター	センター長	16	○	日本プライマリケア連合会認定家庭医専門医・指導医 第9回JADECOM地域志向型指導医講習会受講	030398111	3 4
地域医療	小山元気	揖斐郡北西部地域医療センター	施設長	8	○	日本プライマリケア連合会認定家庭医専門医・指導医 第17回JADECOM地域志向型指導医講習会受講	030398111	

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	與那覇 智貴	沖縄県立八重山病院附属 大原診療所	医師	4	×		030398111	3 研修実施責任者口
地域医療	波平 郁実	沖縄県立八重山病院附属 西表西部診療所	医師	4	×		030398111	3 研修実施責任者
地域医療	塩川 絹恵	沖縄県立八重山病院附属 小浜診療所	医師	4	×		030398111	3 研修実施責任者
地域医療	樋口 友哉	沖縄県立八重山病院附属 波照間診療所	医師	5	×		030398111	3 研修実施責任者
地域医療	仲田 和正	西伊豆健育会病院	病院長	46	○	ECFNG・VQE 日本整形外科学会認定医 日本アライマリ・77連合学会認定指導医	030398111	3
地域医療	鶴山 優	西伊豆健育会病院	内科医	9	○	総合診療専門医 家庭医療専門医	030398111	4
地域医療	島崎 亮司	シティ・タワー診療所	管理者	20	○	日本プライマリケア学会認定指導医、日本在宅医学会認定専門医、全国自治体病院協議会第103回臨床研修指導医養成講習会、日本専門医機構総合診療領域特任指導医講習会	030398111	3、4
地域医療	松井 康司	シティ・タワー診療所	医師	31	×	日本外科学会指導医・専門医、日本消化器外科学会指導医・専門医、日本大腸肛門病学会指導医・専門医	030398111	上級医
地域医療	亀井 三博	亀井内科呼吸器科	院長	43	○	指導医講習会受講済	030398111	3、4
地域医療	亀井 博紀	亀井内科呼吸器科	副院長	15	○	指導医講習会受講済 総合内科専門医	030398111	4

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
地域医療	伊藤 達也	西大須 伊藤内科・血液内科	院長	38	×	日本内科学会指導医・専門医、日本血液学会指導医・専門医	030398111	3
地域医療	田島 光浩	名駅ファミリアクリニック	院長	18	○	日本プライマリ・ケア連合学会認定家庭医療専門医・指導医	030398111	4
地域医療	金子 雄紀	名駅ファミリアクリニック	医師	13	×	神経内科専門医、総合内科専門医	030398111	上級医
地域医療	野口 善令	豊田地域医療センター	教育顧問	42	○	日本内科学会指導医・総合内科専門医・認定内科医、日本プライマリ・ケア連合学会指導医・認定医、臨床研修指導医講習会修了	030398111	4
地域医療	早川 富博	足助病院	名誉院長	49	○	日本消化器病学会専門医、日本消化器病学会指導医、日本内科学会認定医、日本老年医学会老年医専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、産業医、臨床研修指導医講習会受講済	030398111	4
地域医療	小林 真哉	足助病院	病院長	32	○	日本消化器病学会専門医、日本内科学会認定医、臨床研修指導医講習会受講済	030398111	1. 3. 4
地域医療	正木 克由規	足助病院	診療部長	25	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会循環器専門医、総合内科専門医、日本プライマリケア指導医、プライマリケア認定医、産業医、臨床研修指導医講習会受講済	030398111	4
地域医療	安藤 望	足助病院	部長	20	○	日本内科学会認定医、総合内科専門医	030398111	4
地域医療	長橋 究	足助病院	医長	16	○	日本プライマリケア認定医	030398111	4
地域医療	米田 恵里子	足助病院	医長	39	○	日本内科学会認定医	030398111	4

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	森下 真圭	足助病院	医長	12	○	日本内科学会認定医	030398111	4
小児科	大城 誠	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第一小児科部長	35	○	小児科指導医・専門医、周産期新生児指導医・専門医、医学教育者のためのワークショップ（日本医学会教育学会）受講済、プログラム責任者養成講習会受講済、指導医講習会受講済	030398111	研修実施責任者 指導医
小児科	濱 麻人	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第二小児科部長	28	○	小児科指導医・専門医、血液指導医・専門医、小児血液・がん指導医・専門医、造血細胞移植認定医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	福見 大地	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科部長	29	○	小児科指導医・専門医、小児循環器専門医、スポーツドクター、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	中山 淳	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児保健科部長	26	○	小児科指導医・専門医、周産期（新生児）専門医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	齊藤 明子	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第一小児科副部長	23	○	診療情報管理士、周産期（新生児）専門医、小児科専門医、新生児蘇生法「専門」コースインストラクター、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	吉田 奈央	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第四小児科部長	24	○	小児科指導医・専門医、血液指導医・専門医、小児血液・がん専門医、小児血液・がん指導医、造血細胞移植認定医、ICD（インテリジェントドクター）、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	杉山 裕一朗	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児保健科副部長	19	○	小児科専門医、周産期（新生児）専門、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	立花 貴史	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	19	○	小児科専門医、周産期（新生児）専門医・指導医、麻薬施用者免許、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	三井 さやか	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科副部長	19	○	小児科指導医・専門医、小児循環器専門医、胎児心エコー認定医、指導医講習会受講済	030398111	指導医

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
小児科	竹内 智哉	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科副部長	19	○	小児科指導医・専門医、小児神経専門医、日本臨床神経生理学会専門医・指導医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	牧野 篤司	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科副部長	20	○	診療情報管理士、アレルギー専門医・指導医、小児科専門医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	西門 優一	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	18	○	小児科専門医・指導医、内分泌代謝科（小児科）専門医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	濱崎 咲也子	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	15	○	小児科専門医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	北澤 宏展	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	18	○	小児科指導医、血液専門医、小児科専門医、小児血液・がん専門医、小児慢性特定疾病指定医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	田中 雅大	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	15	○	小児科指導医、小児科専門医、小児神経専門医、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	神原 紀香	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	医師	10	○	麻薬施用者免許、小児科専門医、小児慢性特定疾病指定医、難病指定医、指導医講習会受講済	030398111	指導医
小児科	近藤 真生	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	医師	10	○	小児科専門医、指導者のための教育ワークショップ、麻薬施用者免許、指導医講習会受講済	030398111	指導医
地域医療	渡邊 芳夫	大府あおぞら有床クリニック	院長	48	×	小児外科専門医、外科専門医	030398111	3
地域医療	大野 泰宏	大府あおぞら有床クリニック	小児科医師	34	○	小児科専門医	030398111	4

27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
地域医療	吉岡 靖展	大府あおぞら有床クリニック	内科医師	18	○		030398111	4
精神科	田中 聡	東尾張病院	院長	29	○	精神保健指定医	030398111	3, 4
精神科	金田 昌子	東尾張病院	司法精神医学科医長	31	○	精神保健指定医	030398111	4
精神科	古橋 功一	東尾張病院	児童精神科部長	24	○	精神保健指定医	030398111	4
精神科	菅原 誠一	東尾張病院	医師	28	○	精神保健指定医	030398111	4
精神科	高木 宏	愛知県精神医療センター	院長	31	○	精神保健指定医	030398111	4
精神科	平澤 克己	愛知県精神医療センター	副院長	30	○	精神保健指定医	030398111	4, 2
精神科	羽瀨 知可子	愛知県精神医療センター	副院長兼総合医療部長兼地域医療連携室長	29	○	精神保健指定医	030398111	1, 3, 4
精神科	吉岡 真吾	愛知県精神医療センター	病棟診療部長	35	○	精神保健指定医	030398111	4
精神科	中岡 健太郎	愛知県精神医療センター	社会復帰部長	27	○	精神保健指定医	030398111	4

27. 臨床研修指導医(指導医)の氏名等 病院施設番号：030398

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
精神科	合澤 祐	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	16	○	精神保健指定医	030398111	4
精神科	原野谷 郁夫	愛知県精神医療センター	社会復帰部医長	15	○	精神保健指定医	030398111	4
精神科	鈴木 佳乃子	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	11	×	精神保健指定医	030398111	4
精神科	辻 里花	愛知県精神医療センター	外来診療部医長	20	×	精神保健指定医	030398111	4
地域医療	保里 恵一	知多厚生病院附属 篠島診療所	第1乳腺外科部長 兼篠島診療所長	43	○	第15回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医 日本乳癌学会認定医・専門医 日本消化器外科学会専門医・指導医 日本肝臓学会専門医 日本消化器病学会専門医 マンモグラフィ読影認定医 日本医師会認定産業医	030398111	3・4 研修管理委員
地域医療	安井 健三	日間賀島診療所	日間賀島診療所長	51	×		030398111	3・上級医 研修管理委員

※ 「担当分野」欄には、様式A-1別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会の名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が担当する全てのプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること(プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。)

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医(指導医)・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。